

全日程
Web
開催

2023年
5月23日・6月5日 開催時間
13:00～16:30

申込み期日:5月19日(金)

申込み期日:6月1日(木)

各回、同じ内容です。ご都合のよい日程をお選びください。

※オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。Zoomで参加方法の詳細は「船井総研 Web参加」で検索

第1講座 企業主導型保育事業とは

今更聞けない?企業主導型保育事業の制度の基本

株式会社船井総合研究所 リーダー 児玉 梨沙

東京大学教育学部卒業後、船井総合研究所へ入社。認可保育園・企業主導型保育園等の保育関連事業を営む法人の事業開発・施設展開を推進するチームのリーダー。保育園の採用・定着・園児募集・プランニングに加え、企業主導型保育事業や児童発達支援事業等の開設・運営支援等、幅広いテーマでコンサルティングを行う。



第2講座 基本分について

見落としがちな助成金の基本分単価

株式会社船井総合研究所 アソシエイト 米倉 百萌花

東京大学大学院農学生命科学研究科修了後、船井総合研究所へ入社。認可保育園や企業主導型保育園の運営安定化支援に参画し、採用・園児募集の支援を行う。また、「待機児童対策事業」など官公庁案件ほか、児童発達支援事業の開設・運営支援等、幅広いテーマで支援に携わる。



第3講座 加算分について

貴園でも取れるかもしれない加算分

株式会社船井総合研究所 アソシエイト 塚本 実和子

早稲田大学教育学部卒業後、船井総合研究所へ入社。認可保育園・企業主導型保育園・認定こども園などの運営安定化支援を中心に行う。各施設の特色を生かしたHP・Instagram・LINEでの情報発信やWeb広告運用といった最新の園児募集・園のプランニング支援を担当する。園児募集に関するセミナーの登壇経験も複数回あり。



第4講座 監査について

監査をスムーズに終えるには

株式会社船井総合研究所 アソシエイト 岩本 一希

早稲田大学文化構想学部卒業後、船井総合研究所へ入社。認可保育園の運営安定化サポートや企業主導型保育園(各種申請サポートや監査対策サポート、園児募集、採用、働き方改革など)を行う。近年では行政と連携して認可保育園の働き方改革や待機児童対策、家庭的保育事業の推進サポートも行う。



第5講座 情報交換会

オンライン質問会

株式会社船井総合研究所
リーダー 児玉 梨沙



株式会社船井総合研究所
チーフコンサルタント 菅野 瑛大



株式会社船井総合研究所
コンサルタント 銀 洋佳



横浜国立大学大学院国際社会科学府経営学専攻修了後、船井総合研究所へ入社。保育業界の時流予測を基に、経営戦略研究とその見解を基にしたコンサルティングを行う。近年は、教育保育コンテンツの整理や認可保育園でのSNSを活用した採用活動、評価制度の構築といったサポートを行っている。近年では、行政と連携して保育所の働き方改革に複数園携わる修習計画策定と実行支援を通して、活動の効率×効果の最大化を図る。

情報交換会後コンサルタントよりセミナーのまとめについてお話しします。

受講料 一般価格 税抜27,000円(税込29,700円)/1名様 会員価格 税抜21,600円(税込23,760円)/1名様

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいた際にも開かれずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。尚、ご入金が確認できない場合は、お申込みを取り消される場合は、開催3日前まではマイペースよりキャンセルをお願いいたします。それ以降は下記船井総研セミナー事務局宛にメールにてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

Webからお申込みいただけます

右記のQRコードを読み取りいただきWebページのお申込みフォームよりお申込みくださいませ。

セミナー情報をWebページからもご覧いただけます!

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/098931>



TEL:0120-964-000 (平日9:30～17:30)

園長・連携推進員も必見!

企業主導型保育事業 助成金制度の基本を徹底解説!

「知らなかった」「見落としていた」が一つがあるだけで

年数百万円単位の助成金の取り漏れも

企業主導型保育事業 制度・助成金・監査 まるわかり セミナー

株式会社船井総合研究所
リーダー 児玉 梨沙



250園以上の企業主導型保育園
の開設・運営をサポートしてきた
船井総合研究所のコンサルタント
が、制度・助成金・監査について
基本のルールから日々の園運営
で気を付けるべきポイントや工夫
できるポイントについて一挙解説

株式会社船井総合研究所
アソシエイト 米倉 百萌花

株式会社船井総合研究所
アソシエイト 岩本 一希

株式会社船井総合研究所
アソシエイト 塚本 実和子

2023年
5月23日・6月5日 開催時間
13:00～16:30

ログイン開始
12:30～

各回、同じ内容です。ご都合のよい日程をお選びください。

受講料 一般価格 税抜27,000円(税込29,700円)/1名様 会員価格 税抜21,600円(税込23,760円)/1名様

企業主導型保育事業 制度・助成金・監査まるわかりセミナー お問い合わせNo.S098931

主催 明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken 船井総研セミナー事務局 E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

Webからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。) → 098931

いまさら聞けない?企業主導型保育事業の制度の基本

園児数が変わらないのに、助成金が増えたり、減ったりしている…
加算って色々あるけど、結局どれが取れると良いの?
制度のことを調べても 難しい言葉ばかりで、結局 ピンとこない…



250園以上の企業主導型保育園の 設置・運営に携わってきた船井総合研究所の 専門のコンサルタントにお任せ下さい

2016年に開始した企業主導型保育事業の制度ですが、日本全国に現在4,330施設の企業主導型保育園があり、78,652人の児童が在籍しています(2022年10月時点)。

企業主導型保育園は認可保育園と共に通する部分もあれば、全く異なる考え方をする部分もあります。保育事業自体が初めての経営者や、保育業界に初めて携わる連携推進員もそうですが、長年 認可保育園等で保育に従事してきた園長先生も戸惑われる部分が多くあるかと思います。

要綱や留意事項を読んでいてもよくわからない、ここまで独学で頑張ってきたが、自分の理解が合っているか確認したい、今年度 入職したが 何から勉強すればいいかわからない、そんな方にぜひご参加頂きたいのが本セミナーです。

企業主導型保育園と認可保育園の違い、制度や助成金の基本的な仕組みから、安定的な運営の為に必要な助成金を得続ける為に工夫できるポイントまで、株式会社船井総合研究所の専門のコンサルタントが丁寧に、わかりやすく解説します。

株式会社船井総合研究所
リーダー 児玉 梨沙



見落としがちな助成金の基本分単価

概算交付申請と、月次報告の差異が大きい園は要注意!
週6日開所・週7日開所 「適切に」申請できていますか?
たった1日の違いで 助成金が半額に減ってしまうことも…



地域や企業のニーズに合わせた自由な保育設計ができる点は、企業主導型保育園の特色の一つです。

例えば 土日も営業日になっている飲食業や介護サービス等では、休日保育を実施したり、遅くまで保育園を利用するご家庭の為に 13時間保育を実施したりすることができ、その為に必要な助成金が 実態に応じて入金されるようになっています。

正しく制度を把握し、活用することで 地域や企業に合った保育園を運営できる一方で、制度がよくわかっていないと 収入の大半を占める基本分を正しく、適切に受け取ることができません。(ちょっとした見落として収入が月数百円下がったり、得られる助成金が半額程度になったりします)

「予定していたよりも 少ない助成金が入金されている」
「予測では順調だったのに、実際に運営してみたら 思いの外 運営が苦しい」
そういう悩みを抱える園の多くが概算交付申請と、月次報告の差異がとても大きい傾向にもあります。

本講座では基本分に関する基本的な考え方から、運営や園児の受け入れにおいて押さえてほしいポイントまで解説します。

株式会社船井総合研究所
アソシエイト 米倉 百萌花

貴園でも取れるかもしれない加算分

全ての加算の意味やメリット・デメリットを理解した上で
園に必要な加算を取得していますか?
人手不足「感」を解消する、認可より手厚い加算も



企業主導型保育園の収入の多くは基本分が占めますが、運営の安定化の力ぎを握るのが、追加の人員配置や、企業主導型保育事業の多機能化に繋がる加算分です。

「延長保育加算」や「賃借料加算」等、認可保育園でもよく見かける加算の他、「連携推進加算」や「保育補助雇用強化加算」、「体調不良児保育加算」等、保育士以外の配置で 人手不足「感」を解消し、安心・安全な保育を提供できる加算、「非正規労働者受入推進加算」のように 運営上の工夫で取得できる加算や、「病児保育」「病後児保育」「一時預かり保育(一般型)」のように企業主導型保育園を多機能化させ、他園との差別化・園児募集力向上につながる加算もあります。

いずれの加算も園が求めるものや、園として 達成したい理念・方針を踏まえ、取得していくことで 収益面でも、運営安定の面でも 大きく貢献できるものとなっています。

本講座では、参加園の皆さんにお勧めしたい加算から、加算取得時に留意すべきポイントまで解説します。

株式会社船井総合研究所
アソシエイト 塚本 実和子



監査をスムーズに終えるには

監査「対策」では、意味がない!

監査をスムーズに終え、通常の園運営に支障が無いようにする為に
日々の保育で気を付けるべきポイントとは



企業主導型保育園の安心・安全・安定的な運営の為に
毎年実施される監査ですが、指摘内容によっては 助成金の返還が発生したり、最悪の場合事業の中止となったりする場合もあります。

監査日の連絡があってから、書類の整備を進めたり、
当日 監査で引つかないように 通常のオペレーションを見直したりされる園もありますが、
直前の準備では 業務負荷が強くかかり、通常の保育運営にも支障が出たり、
職員さんの残業に繋がったりしてしまいますし、当日のみ 監査「対策」で乗り切ろうとするのは、
監査の主旨からも、また ありのままの園を見てもらつて 今後の安心・安全な運営を継続させていく為のヒントを頂く点でも 意味がありません。

本講座では、監査をスムーズに終える上で 運営上気を付けてほしいポイントについて
最新の指摘事例に基づきながら解説します。

株式会社船井総合研究所
アソシエイト 岩本 一希



セミナー後には その場で疑問・質問を専門のコンサルタント
に聞けるオンライン質問会を開催します

